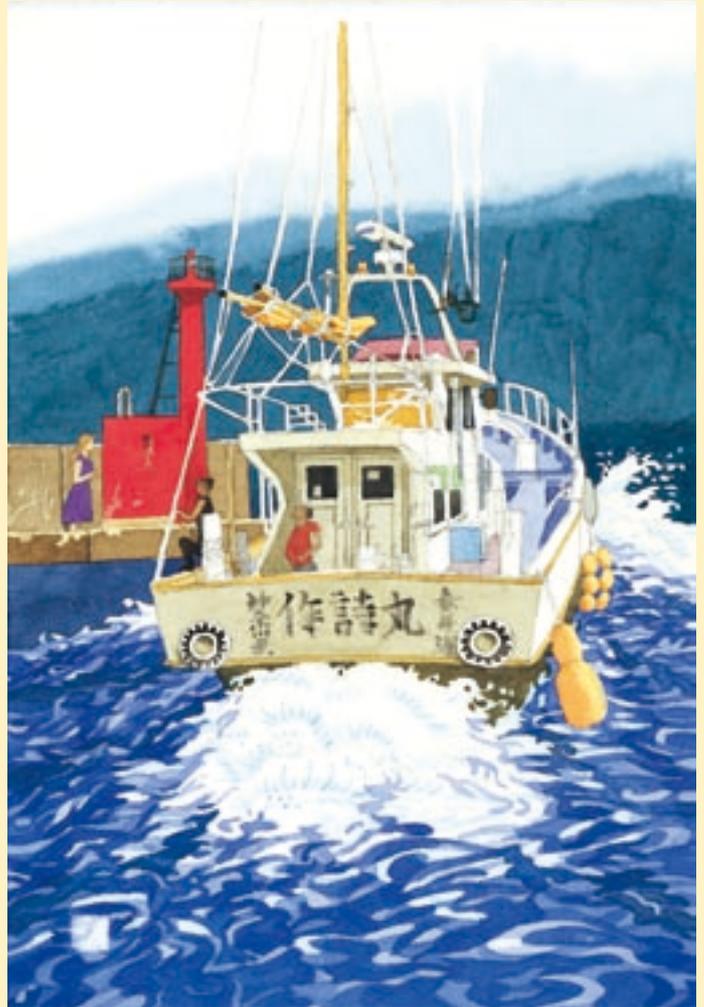


詩丸の詩



2012年

一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

子初詩あはれの詩



一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

2012年版

巻頭言

会長 里村龍一

この年刊詩謡集「きょうの詩あしたの詩」は、作詩家協会の新人からベテランまでの会員が、この一冊のために書き上げる作品集です。今年で四三年目、いままでの中で、一番多い作品が集まりました。大変うれしいことです。

この詩謡集を始められたサトウハチロー初代会長は、『ひまわりのようなウタ、かすみ草のよ
うなウタ、コクリコのような詩、山すみれのよ
うな詩、川の流れ、海の色、雲の形、風の匂い、町
の灯り、山のたたずまい……どの詩をみても、その
詩ひとつひとつに特長がにじみ出ているのです。
ボクは、この詩集が出たことに、ほんとうの喜
びを感じています。よい仕事というものは、つづ
けて行きたいものです。ボクとしては、これ以上
のものを次に、そうしてその次には、更に立派な
ものを出して行きたいのです。

これが出て、なんだかたのしくなりました。
空が晴れてきたような気さえしてます。』
と述べておられます。

これからも、サトウハチロー初代会長の意志を
引き継いで、毎年毎年、更に立派な詩謡集にした
いと思っております。

巻頭言	会長 里村龍一	一
心探して	藍 慶子	一八
桜命日	相原利夫	一九
越前ひとり旅	青木圭介	二〇
憂愁の恋	青木勇一	二一
古里に咲く白い花	明石真帆	二二
昭和ころ歌	赤坂佳津子	二三
水色の夜明け	茜 まさお	二四
冬枯れの道	秋篠さと	二五
星をもぐ夜	秋原美眞	二六
希望	A K E M I	二七
好きになっちゃった	麻 こよみ	二八
人生夢情	麻木夢子	二九
お伊勢参り道中	浅倉美智子	三〇
あんたの海	飛鳥美勇樹	三一
呼子岬	麻生あかり	三二
北流行	アベ・イチロー	三三
同窓会	阿部則夫	三四
片瀬船	天達美代子	三五
俺でいーのか	荒川利夫	三六
おかあさん	有田美智男	三七
流水海峡	井口けいじ	三八
亀居城叙情歌	生駒かつゆき	三九
隅田川	イザワ マサミ	四〇

グランドスラム A.B.C-Z	石井 静流	四一
能登半島 〈美代との別れ〉	石 浦 洸	四二
じゃがいもの花	石 川 桃 馬	四三
そして列車はふるさとへ	石 原 信 一	四四
あなたが命	泉 美 子	四五
リボン結び	一 井 輝 子	四六
男と女の夢芝居	市 川 武 志	四七
別 離	一 森 さとし	四八
夜明けのタンゴ	伊 藤 あ い	四九
オイラ悲しき千円札	いとう 彩	五〇
おんなの身勝手	伊 藤 勝 雄	五一
野の花	伊 藤 彰 二	五二
みずたまの湯呑	伊 東 ひろし	五三
ツイッターの女	伊 能 絵 巻	五四
ロッキングチェア	井 上 裕 允	五五
センチメンタル ボーイ	井 上 ゆうき	五六
Old Love	伊 武 トーマ	五七
ボチボチ小唄	今 井 イワオ	五八
むかしのあの日に帰りたい	伊 牟 田 英 一	五九
姫沼：ブルース	岩 白 かづこ	六〇
ゆれ小舟	岩 間 佳 子	六一
望郷、海・山そして初恋	岩 本 誠 二	六二
笑いがあれば	鵜 水 いさお	六三
昼カラオケ	笛 吹 とみ子	六四
あの娘の待つ港	梅 垣 政 之	六五
幸福の時間	宇 里 香 菜	六六
KATU (喝)	円 理 子	六七

夜更けのタクシー	えんどう	要	六八
元氣酒	大賀	たかし	六九
紅色夢道男道	大前	裕子	七〇
恋のお台場	大宮	一郎	七一
風恋花	大山	詩央	七二
さよならの手紙	岡	みゆき	七三
おまけの命	小川	豊	七四
夏の音の秋	奥	雪義	七五
さすらい鴉	小口	幸重	七六
ふるさと月夜	小山内	圭	七七
石ころの唄	おさべ	あさ	七八
公衆電話	織田	まり	七九
女のみれん酒	織田	右京	八〇
源平恋絵巻 静の章	甲斐	新	八一
紅いタンゴ	開	まこ	八二
なあ おまえ	加	乙 梁	八三
さいはて慕情	格	地 秀明	八四
薄情カモメ	KASUMI		八五
一人が好き	片桐	和子	八六
恋は悔いなく	勝田	守	八七
切戸川	加藤	けい子	八八
うた絆	かとう	通流	八九
夢あかり善光寺	金井	ゆきお	九〇
遣らず雨	金谷	怜沙	九一
あとで	神里	美和子	九二
人生余興でいいじゃないか	川	英雄	九三
さつま男道	かわいだ	けんいち	九四

今日も冷たい雨が降る	川上英一郎	九五
愛恋 <small>あいれん</small> 螢	川上恵子	九六
花街しぐれ	川上左池子	九七
TIGER SHARKがやって来た	川島 条	九八
炎 情	神崎陽一	九九
初雪化粧	神田 まさひこ	一〇〇
女太鼓	芳 三知余	一〇一
おんなの漁歌	岸田 のぶや	一〇二
北の湖畔で	北川 たかし	一〇三
男なら	喜多條 忠	一〇四
二番星	北村 けいこ	一〇五
インザドア	北村直之	一〇六
津軽の風	北吉伸伍	一〇七
大正浪漫	貴船たどし	一〇八
錦秋 <small>きんしゅう</small> の・この恋	木村賢司	一〇九
案内状	京 明	一一〇
津軽海峡竜飛岬	京 光恵	一一一
夕すげの里	桐野藍子	一一二
夕日の海	霧野ゆう	一一三
駅裏酒場	工藤通昭	一一四
お富と与三	久仁京介	一一五
三陸リアス海岸	くに多樹夫	一一六
河童の女房	國枝星志	一一七
やっぱり津軽	國武浩之	一一八
旅立ち 息子よ	倉 卓也	一一九
城崎別れ宿	倉 藤有道	一二〇
あの木なんの木	栗原保夫	一二一

↑子供たちに贈る三つの木↑

大間のマゲロ船	……………	黒皮羽生	……………	一一二
あゝ土方歳三「燃えよ剣」より	……………	黒川良人	……………	一一三
未知の宿	……………	黒崎慶子	……………	一二四
流水岬	……………	小泉金三	……………	一二五
初恋峠	……………	高坂のぼる	……………	一二六
菖蒲便り	……………	小島香澄	……………	一二七
冬の夜ばなし	……………	小嶋高志	……………	一二八
阿修羅の女	……………	古田土恵子	……………	一二九
山寺夢しづく	……………	小宮えり	……………	一三〇
渡月橋恋草紙 <small>とげつばしこひぞうし</small>	……………	小宮正人	……………	一三一
小さな花	……………	近藤英子	……………	一三二
忘れてええよ	……………	紺野あずさ	……………	一三三
月のまつ島	……………	さいさく	……………	一三四
みちのく絆	……………	斉藤清人	……………	一三五
人生小唄	……………	さいとう大三	……………	一三六
竜哭 —青葉城3・11我がふるさと	……………	齋藤力	……………	一三七
花風鈴	……………	斉藤葉月	……………	一三八
誠道	……………	斉藤向恵	……………	一三九
星のささやき	……………	五月女正人	……………	一四〇
居酒屋酒場	……………	坂口君代	……………	一四一
雨の長崎	……………	坂口照幸	……………	一四二
どっこい 生きてる	……………	坂本寿美子	……………	一四三
あんた	……………	佐倉陽子	……………	一四四
スズラン懺悔	……………	櫻井馨	……………	一四五
古稀の夢	……………	佐々木ひさこ	……………	一四六
北の駅・迷い汽車 <small>まよきしや</small>	……………	笹森とおる	……………	一四七
演歌の隅にも置けないね	……………	佐渡ミユキ	……………	一四八

西行夢幻花	佐東たどる	一四九
天	里村龍一	一五〇
母娘恋	佐野源左衛門一文	一五一
紅慕情	沙夜 滯	一五二
想いでの中 <small>なか</small> のあなただけ	沢 利明	一五三
演歌宝船	澤田芳生	一五四
鍊幻影	山吾充六	一五五
一緒にくらそうよ	椎名英威子	一五六
おまえに幸せを	紫香賢治	一五七
津軽おんな歌	しばともなり	一五八
別れ	寫 馨子	一五九
平将門	島 敏夫	一六〇
頑固もん	嶋 八郎	一六一
らぶれたあ	清水たかし	一六二
道行き草子	下野登美子	一六三
継ぎ繋ぎ	白石明仁	一六四
親父の心	城山正志	一六五
明洞 <small>ミヨドノナイト</small> の夜	陣 兵衛	一六六
すずらの風	菅野政義	一六七
火水華	菅原英子	一六八
おとこの哀愁	助田ひさお	一六九
愛を下さい	鈴木紀代	一七〇
私は恋のわすれ草	鈴木はるか	一七一
昭和流転川	鈴木康正	一七二
昭和哀歌・赤紙	捨 大吉	一七三
博多夜曲	春原茂幸	一七四
夢で抱かれない	関 孝	一七五

拳 <small>こぶし</small> 一代 <small>いちだい</small> ……………	関	東西……………	一七六
母子草……………	瀬沢	葉……………	一七七
笑つてさよなら……………	瀬端	健二郎……………	一七八
空よ・海よ……………	仙	孝緒……………	一七九
こころ灯り……………	曾我	幸義……………	一八〇
とまらない恋……………	田浦	泰……………	一八一
博多山笠 <small>はたやまがき</small> ごりよんさん……………	高城	のぼる……………	一八二
旅立ち <small>光にむかつて</small> ……………	高田	れい子……………	一八三
空の浜辺に……………	高田	戸雷……………	一八四
涙 <small>なみだ</small> の数だけ抱きしめて……………	高塚	和美……………	一八五
七草しぐれ……………	高橋	耕作……………	一八六
阿波恋しぐれ……………	高橋	敏夫……………	一八七
人生を愛している……………	高畠	じゅん子……………	一八八
龍の恋歌……………	多岐川	大介……………	一八九
横浜ルージュ……………	たきの	えいじ……………	一九〇
天国に近い海……………	たくわん	……………	一九一
わがまな問いかけ……………	たけ	美……………	一九二
田沢湖線の無人駅……………	田沢	庄笹……………	一九三
K e i……………	田島	隆夫……………	一九四
ぼくの歌……………	建石	一……………	一九五
会いたくて……………	田中	いぶき……………	一九六
薦 <small>こ</small> 新門辰五郎……………	田中	しゅうじ……………	一九七
来らんしよね……………	田中	なるみ……………	一九八
吟詠歌謡 京都東山春景……………	たなか	ゆきを……………	一九九
セピア色の写真……………	谷	れいか……………	二〇〇
日本海の月……………	谷口	文彦……………	二〇一
秋つばめ……………	たにはら	伸……………	二〇二

新宿 ほたる子	多野亮	二〇三
虎舞の笛	玉利要	二〇四
木洩れ日の下で	田村忠雄	二〇五
野良犬	千草三紀	二〇六
筑紫次郎 <small>筑後川</small>	ちくし次郎	二〇七
男の涙	辻正司	二〇八
薔薇に埋もれて	つじ伸一	二〇九
湘南の潮風	津田雅道	二一〇
空しさは抱かないで	つわの光路	二一一
連獅子の舞 <small>歌舞伎「連獅子」より</small>	出口タツ香	二一二
恋いごころ	てしがはらじろう	二一三
愛の夢	手嶋義文	二一四
シネマのような恋したい	寺島幸生	二一五
酒 処	天馬良	二一六
恋酒場	東大寺俊	二一七
ボクのママ	戸川智砂子	二一八
愛の旅路	飛田多恵子	二一九
飛ばない鳥	富岡慶信	二二〇
別れ人	富田修	二二一
夢酒場	外山尚子	二二二
ふり向けばたそがれ	豊岡敏	二二三
コスモスむすめ	鳥羽貞子	二二四
想い出の散歩道	中咲結美子	二二五
文字たより	長澤あきら	二二六
母がうたう歌	ながた恵秋	二二七
恋 鷺	永田聖子	二二八
京の秋	長塚京子	二二九

キリキリ舞い	中村 陵	一三三〇
次期総理へ	那須野 巖	一三三一
すてたのは私	なべ しゅう	一三三二
恋しくて 恋しくて	難波 伸安	一三三三
演歌大将	仁井谷 俊也	一三三四
哀しみ色の秋風	西 しょうご	一三三五
信と疑のバラード	西井戸 学	一三三六
人生の処方箋	西田 ただすけ	一三三七
幸せかい	西原 孝夫	一三三八
この葉舟	西平 としこ	一三三九
幸せあげましょう	西山 和風	一三四〇
奪い妻	西脇 求	一三四一
花の命	沼田 落葉	一三四二
光風台で	NO MOSS	一三四三
夫婦人生花ざかり	野沢 冬子	一三四四
お別れ海峡	のべ ひろし	一三四五
忘れゆき	羽澤 文子	一三四六
羽後ざつぱこ節	橋本 和郎	一三四七
咲き終えた花に	橋本 真寿美	一三四八
慕情酒	長谷川 ひろし	一三四九
三陸魂	ハチャン・K	一三五〇
横浜トワイライト	はつとり せいこ	一三五一
瀬戸内海恋旅	花房 光子	一三五二
メッセージ	林 伸	一三五三
昭和の夜明け	林 利紀	一三五四
甌島恋唄	原 伸二	一三五五
ふつうの女	原 文彦	一三五六

Destiny	美山明葉	二五七
旅に出かけます	菱田茂子	二五八
愛の杖、ありがとう	平井歩果	二五九
あゝ初恋は夢なれど	平井健一	二六〇
父さん	平山貴容子	二六一
我が心の詩の路	廣澤孝彦	二六二
炎上！ 嗚呼安土城	風雅也	二六三
裏町酒場	福山しゅん	二六四
人魚になれたなら	藤かおる	二六五
大きな夢を手のひらに	藤外美子	二六六
母への懺悔	藤浦讓	二六七
むすめ凧	藤岡和子	二六八
旅人の詩	藤川俊治	二六九
無邪気な天使の夜明け	藤崎光	二七〇
鞆の浦恋唄	藤本純行	二七一
万葉の里	藤本尚子	二七二
大きな空	藤安五月男	二七三
振り向けばふるさと	ふじわら弘志	二七四
置き去りの恋	文月まさる	二七五
さよなら…カモメ	麓霧子	二七六
想い出の女	平誠三朗	二七七
北陸本線・みれん旅	星合節子	二七八
失楽の海	星川成一	二七九
紫陽花情話	本田さとし	二八〇
この娘のために	梵天丸	二八一
潮の道	本間正成	二八二
恋情	楳映二	二八三

愛はルージユ色	牧野	おさみ	二八四
残りの旅	真下	純	二八五
東京から日高沙流へ	町田	和	二八六
五十三次 夢次郎	松井	眞佐子	二八七
不忍雨情 <small>しのばすつじょう</small>	松尾	江里也	二八八
男 丸	松尾	博之	二八九
一夜限りの夢	松崎	もりき	二九〇
憂える日々に	松原	高久	二九一
あゝ放浪記 <small>ほうろうき</small>	松本	撰子	二九二
追憶 <small>ついでおく</small>	松本	安生	二九三
忘れかけてた一言は	麻中	蓬太郎	二九四
やけに眩しい 明日があるさ	真矢	とし子	二九五
月の輪熊 <small>ツキノワクマ</small> 物語	丸山	八留男	二九六
隠岐の島唄	まんた	あつこ	二九七
恋なさけ	三浦	正行	二九八
孤独の川 <small>こどくかわ</small>	三浦	康照	二九九
えへん虫	美貴	裕子	三〇〇
懐かし演歌 <small>なつかしえんか</small> 尋ね人 <small>たねびと</small>	三木	政和	三〇一
良 寛	美貴史	明子	三〇二
白線流し	岬坊	真明	三〇三
新宿交差点	三里	こうじ	三〇四
沙美の砂山 <small>さみさみ</small>	水木	れいじ	三〇五
遊びやせむとて	水野	鮎子	三〇六
恋ふらり	みずみ	隆	三〇七
あなたと犬山 ひとりたび	美手	けんじ	三〇八
みんな 仲間だから	南	早苗	三〇九
俺の昭和詞	みね	隆	三一〇

浜辺の星空	峰	八朗	三二一
グラス川	みね	ゆきと	三二二
北のひまわり	峰崎	林二郎	三二三
くみ吉野く千の姫さくら	箕山	しげる	三二四
かあさんのわらべ唄	宮崎	のぶを	三二五
香に迷う	みやの	舞	三二六
正調、日本キスグレ節	宮原	哲夫	三二七
錦秋の宿	深山	大仁	三二八
湯島ブルース	三好	清隆	三二九
愛のささやき	武笠	和夫	三三〇
初恋・初ちゃん	村上	文恵	三三一
めおと一里塚	村田	たかお	三三二
泣きべそ隠し	茂木	けんじ	三三三
この地球はバラダイス	森岡	ひであき	三三四
夢で語ろうよ	諸江	一朗	三三五
八月九日ナガサキの証言	矢坂	秀司	三三六
夢追い酒場	山上	はるお	三三七
少年白虎隊	八卷	功	三三八
ふるさと宅急便	山北	由希夫	三三九
夢浮き川	山口	しげひさ	三三〇
空港しぐれ	山崎	ふみえ	三三一
みれん塚	山里	幸平	三三二
忘れてあげれば楽ですか	やました	貴美	三三三
芸道ひとすじ	山田	孝政	三三四
父さん…慕情	山田	那津子	三三五
男の人生	山田	博康	三三六
大阪に来まへんか	山本	広茂	三三七

雨の宿	山本ユリエ	三三八
天使の落とし物	Y u k a	三三九
黒い蝶 <small>くパピヨン♥ノワール</small>	湯川れい子	三四〇
ついてくるかい	ゆきちかげ	三四一
おまえ	豊浩二	三四二
あんた	ゆら悦子	三四三
月瀬川	由梨恵子	三四四
望郷ポエジー	横森葉子	三四五
優しさ	吉川徳子	三四六
しあわせ通りやんせ	吉田静江	三四七
宮本笑里の dream <small>愛は光りぬ</small>	吉田すばる	三四八
美しきこの地球 <small>ほし</small>	よしだ未来	三四九
紅茶の香り	Y o s h i n a g a	三五〇
長安の月	よしむらこう	三五一
新潟県シンボル音頭	吉村哲次郎	三五二
別嬪さんBAR <small>べっぴん</small>	R I E	三五三
おんなの恋	連達人	三五四
そんな夢も夢じゃない	若松かつ子	三五五
壱岐の女よ	綿木義昭	三五六
ひとり	渡辺蛍雪	三五七
恋女房	渡辺久士	三五八
獅子座の男 <small>ししざ</small>	渡辺秀雄	三五九
はやして最上川	渡部平吾	三六〇
海猫のブルース	わたなべ泰彦	三六一

題字
表紙繪

星野哲郎
里村龍一